(C)日刊スポーツ新聞社

日刊スポーツ新聞社
東京都中央区築地3の5の10
〒104-55 電話(03)5550-8888
振替口座番号 00130-3-195216番
大阪本社 豊中市服部寿町5の92の1
北海道本社 札幌市中央区北3条東3丁目1の30
西部本社 北九州市小倉北区堺町1の9の10
東北支社 仙台市青葉区本町2の10の28
©日刊スポーツ新聞社 1994
（日刊）第17404号

日刊スポーツ
NIKKAN SPORTS
7月19日 火曜日 仏滅
平成6年（1994年）
◎即売
昭和21年4月15日 第三種郵便物認可

シャキッとのどごし
アサヒ江戸前生ビール〈地域限定発売〉
夏祭り缶
新発売

第15回 W杯 米国大会 決勝

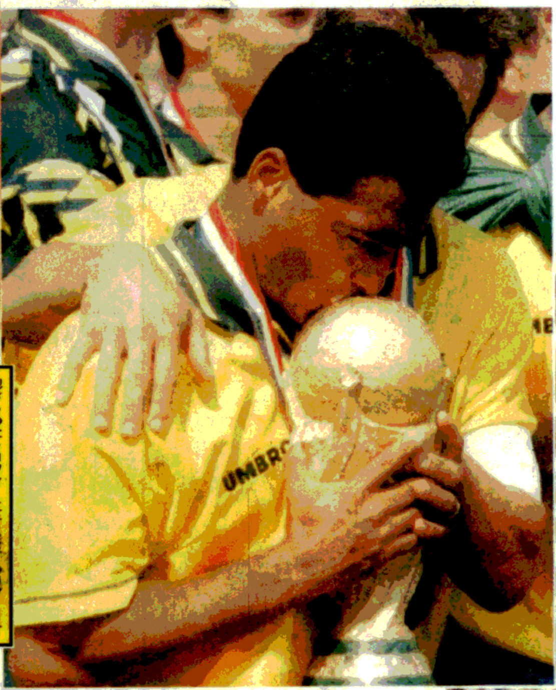
ブラジル もぎ取った「世界一」

死力120分史上初PK戦でイタリア下す！猛暑の中、過酷な戦い勝ち抜いた

ついにやった。長い悲願が実った。ブラジルが、24年ぶりに世界一の座に就いた。イタリアとの決勝は、圧倒的に優勢。延長を含めて120分間ゴールは奪えなかったが、決勝初のPK戦で3－2と勝った。通算5得点を挙げたFWロマーリオ（28）が、大会のMVPを獲得。1970年大会以来W杯最多の4度目の優勝で、サッカー王国が復活した。

【関連記事2、3、特集、社会面】

⚽W杯米国取材スタッフ⚽
17日（日本時間18日）
岡本 学　中村 誠慈
アトランタ支局＝久保勇人


抱きしめたトロフィーにキスをするロマーリオ

◇17日12時30分◇パサデナ・ローズボウル◇曇り◇観衆9万4194人
◇主審 プル◇線審 サラテ、ファナエイ

ブラジル	0	0－0 0－0 0－0 0－0 3PK2	0	イタリア

PK戦
【イ】バレージ×アルベルティーニ○エバーニ○マッサーロ×R・バッジオ×
【ブ】マルシオ・サントス×ロマーリオ○ブランコ○ドゥンガ○

感極まり抱き合って泣くロマーリオ（左）と主将のドゥンガ

優勝の瞬間、歓喜するロマーリオの父エデバイールさん（中央）

優勝を決め国旗を振って喜ぶブラジル選手（共同）

イタリアをPK戦で下し、24年ぶりW杯を制覇したブラジルイレブンは黄金のトロフィーを持った主将のドゥンガを先頭に歓喜のウイニングランだ（写真はいずれもロイター）

ロマーリオがベベットがセナに捧げるW杯

優勝までの道のり

◆予選リーグ＝6月20日
ブラジル 2（1－0、1－0）0 ロシア
▽得点者【ブ】ロマーリオ、ライー
◆同＝6月24日
ブラジル 3（1－0、2－0）0 カメルーン
▽得点者【ブ】ロマーリオ、M・サントス、ベベット
◆同＝6月28日
ブラジル 1（0－1、1－0）1 スウェーデン
▽得点者【ス】K・アンデション【ブ】ロマーリオ
◆決勝トーナメント1回戦＝7月4日
ブラジル 1（0－0、1－0）0 米国
▽得点者【ブ】ベベット
◆同準々決勝＝7月9日
ブラジル 3（0－0、3－2）2 オランダ
▽得点者【ブ】ロマーリオ、ベベット、ブランコ【オ】ベルカンプ、ウィンター
◆同準決勝＝7月13日
ブラジル 1（0－0、1－0）0 スウェーデン
▽得点者【ブ】ロマーリオ

◆ワールドカップ W杯優勝トロフィー

1930年の第1回から使用されたのは、W杯発案者の名を取った「ジュール・リメ杯」だったが、70年にブラジルが3度目の優勝を果たし、規定により永久保持が認められた。現在のワールドカップは、イタリアの彫刻家シルビオ・ガザニーハのデザインで74年西ドイツ大会時から使用。ブラジルは初めて手にする。18金製で高さは36㌢、重さ4970㌘。

レイアウト＝山中俊幸

◆W杯決勝戦成績◆

年	開催国	優勝	スコア	準優勝	観客数
30	ウルグアイ	ウルグアイ	4－2	アルゼンチン	90,000
34	イタリア	イタリア	2延1	チェコスロバキア	55,000
38	フランス	イタリア	4－2	ハンガリー	65,000
50	ブラジル	ウルグアイ	2－1	ブラジル	220,000
54	スイス	西ドイツ	3－2	ハンガリー	55,000
58	スウェーデン	ブラジル	5－2	スウェーデン	49,737
62	チリ	ブラジル	3－1	チェコスロバキア	69,068
66	イングランド	イングランド	4延2	西ドイツ	93,000
70	メキシコ	ブラジル	4－1	イタリア	110,000
74	西ドイツ	西ドイツ	2－1	オランダ	77,833
78	アルゼンチン	アルゼンチン	3延1	オランダ	80,000
82	スペイン	イタリア	3－1	西ドイツ	90,089
86	メキシコ	アルゼンチン	3－2	西ドイツ	114,558
90	イタリア	西ドイツ	1－0	アルゼンチン	73,603
94	米国	ブラジル	0PK0 （3－2）	イタリア	94,194

50年ブラジル大会は決勝リーグ最終戦

肩組み手握り全員一丸

国旗揺れる

R・バッジオのPKがバーを越えた。ブラジルの優勝が決まった。ベベットが走る。ロマーリオが追う。GKタファレルの胸に、全選手が飛びつく。ベンチ前で肩を組み、勝利を祈った控え選手もグラウンドに飛び出す。スタンドに国旗が揺れる。紙吹雪が舞う。大歓声が響き渡った。

生みの苦しみだった。120分間、イタリアのゴールにはカギがかかった。ロマーリオが、ベベットが、ブランコが、シュートを乱れ打ったがノーゴール。攻め続けても得点できない焦りが、さらにミスを誘った。決勝戦の前に行われた閉会式で荒れた芝と大会恒例の暑さも、ブラジルのゴールを阻んだ。

危なげなく勝ち進んだブラジルが、初めて味わった苦しみ。24年ぶりの栄誉を手に入れるための試練だった。決勝では初のPK戦。しかし、選手たちには自信があった。バレージが外した後、マルシオ・サントスも止められた。それでも、ロマーリオ、ブランコ、ドゥンガが連続して成功し、優勝を勝ち取った。

試合後、用意していた「優勝はセナとともに」という横断幕を広げた。今季4度目のF1優勝を目指しながら5月に事故死した国民的英雄アイルトン・セナ（享年34）のことだ。70年のW杯優勝を知らない選手たちにとっては、セナは「世界一」のシンボル。欧州勢と戦い、優勝するセナは、国民の、そして選手たちのアイドルでもあった。

「この大会は、ブラジルのためにあった。われわれは優勝するに値するチームだった」とタファレルが叫んだ。ブランコが続けた。「タイトルが取れて最高だ。22人の選手全員でつかんだ勝利だ」。全員が肩を組み、グラウンドに円陣をつくった。

5月17日、W杯のために集合した選手たちはバラバラだった。しかし、セナの死を悲しみ、涙でW杯優勝を願う国民の声をビデオで見て、鳥肌が立った。「一つになろう」「サッカー以外で負けるのは嫌だ」。ドゥンガやライーを中心に、史上最もまとまったブラジル代表が誕生したのだ。

母国へ凱旋

「問題児」といわれたロマーリオが「優等生」に変身。「手つなぎ入場」の発案者でもあるジョルジーニョは、12万㌦（約1200万円）といわれる優勝ボーナスを全額寄付する。さらに全選手が寄付を約束している。これまで、「ボーナス」で必ずもめていた代表が変わった。

「すべてを犠牲にした2カ月の努力の結果だよ」と、パレイラ監督（51）は話した。19日、すべての国民が心から待ち続けていたワールドカップを土産に、歴史をつくったイレブンは母国にがい旋する。

PKを失敗したR・バッジオ（中）の後ろではGKタファレル①めがけてブラジルイレブンが駆け寄った

王様ペレも興奮 テレビ解説そっちのけ

○…王様ペレ（53）が、右手を突き上げ躍り上がった。PK戦でブラジル4人目のドゥンガが決め、3－2とリードした時だ。「思わずジャンプしちゃったよ。本当にうれしかった」と早口でまくし立てた。地元ブラジルのテレビ局の解説をしていたが、最後は「ただのサポーター」になってしまった。

draper D&M
ウールサポーター だから優しい
全国のスポーツ用品店でお求めください。

タール4mg／ニコチン0.4mg
仕事は、冷房が止まる間際に、はかどる。
ひとまずは、お幸せに。
MERIT 4mg
未成年者の喫煙は禁じられています あなたの健康を損なうおそれがありますので吸いすぎに注意しましょう

C1000 PHYSICAL DRINK
vitamin DRINK
ビタミンドリンク
Not only quench our thirst through perspiration, but supplement vitamin C positively
炭酸飲料
感動とC1000の補充は、お忘れなく。
武田食品工業株式会社 営業本部 〒541 大阪市中央区北浜3丁目2番25号